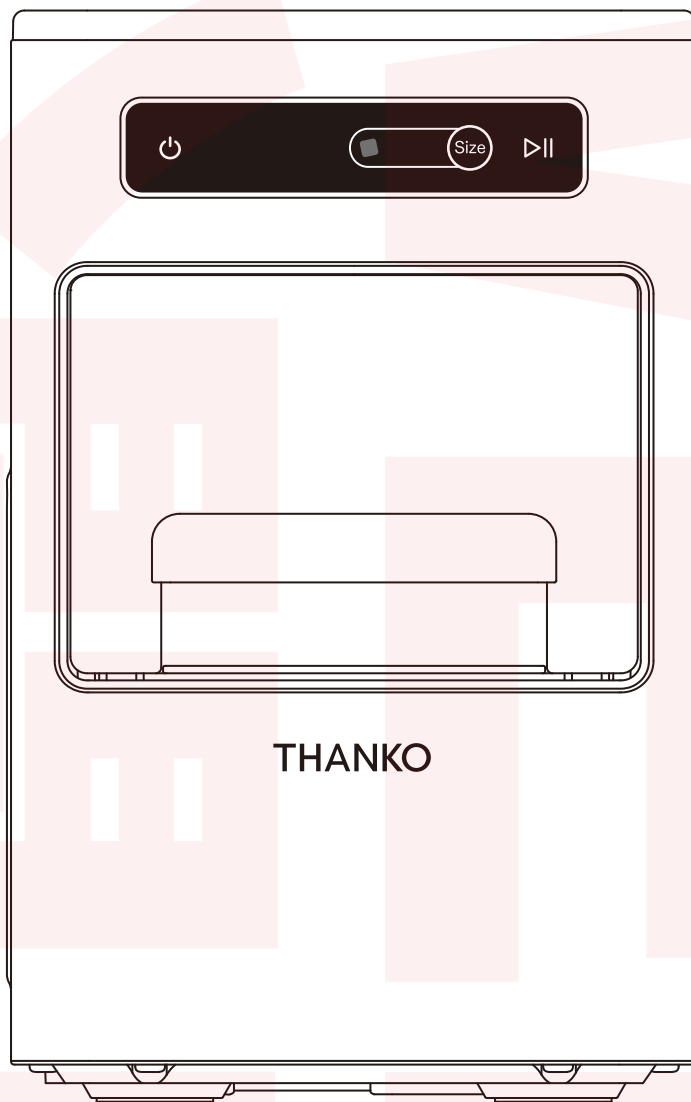


THANKO

型番:KGTSLMHBK

取扱説明書

Ver1.00.shi



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間:購入日より12ヶ月

目次

安全上のご注意	3 ~ 6
セット内容・各部名称	7 ~ 8
初めてご使用になる前に	9

設置方法

設置場所/タンク用トレイをセット	10
アース・電源の接続	11

使い方

コントロールパネルについて	12
水を入れる	13
製氷する	14 ~ 15

お手入れ

排水する	16
内部クリーニング	17
本体・本体内部のお手入れ/付属品類のお手入れ	18

故障かな?と思ったら	19
アフターサービス	20
仕様	21

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。



警告

◆設置について



ガスコンロなどの熱源から 15cm 以上離す。

火災・変形・破損の原因。



注意



冬場に凍結するおそれがある場所（室温 0℃以下）に設置しない。

故障の原因。

不安定な場所や傾いた場所で使用しない。

故障・けが・水漏れの原因。



熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する。

変色・変形・破損の原因。

適切な排熱ができるよう、本体の左右・背面には15cm以上の空間をあける。

故障の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。

感電の原因。



水ぬれ禁止

電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。

指定された電源、電圧以外では使用しない。(日本国内専用)

火災・感電・故障の原因。

乳幼児にプラグをなめさせない。

感電・けがの原因。

電源コード、電源プラグの差し込みがゆるいときは使用しない。

ショート・感電・発火の原因。

たこ足配線はしない。

発火の原因。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因。

電源コードに足をかけないように注意する。

製品が落下してけが・故障の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。

発火・感電の原因。



アース接続

アースを必ず取り付ける。

故障や漏電時、感電の原因になります。アース工事は必ず電気工事店などに依頼してください。(工事費は本体価格に含まれません)



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。

発火・感電・故障の原因。

お手入れするときや長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。

外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください



警告

◆本体の取り扱いについて



分解禁止

改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使用・保管しない。

やけど・けがの原因。

火気を近づけない。タバコや火のついたローソクなどを本体に近づけない。

火災の原因。

本体に衝撃を与えない。

ショート・感電・発火・漏電の原因。

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。

火災・感電・やけどの原因。

水まわり、風呂場など水のかかる場所では使用しない。

ショート・感電・火災の原因。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。



使用後は必ず電源を切る。

ショート・発火の原因。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形変色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い

・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

・本体が動作しない など

上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



注意



業務用として使用しない。

本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、故障の原因。

水道水・飲料水以外は使用しない。

故障・劣化の原因。

運転中に本体を動かしたり、傾けたりしない。

水漏れの原因。



持ち運ぶ際は、本体を45°以上傾けたり上下を間違えたりしない。

コンプレッサーや気密性の保持に損害が生じるおそれ、故障の原因。

本体の上に乗ったり物を置いたりしない。

落下・破損によるけがの原因。



運搬時は本体の底面を持つ。

手を滑らせると落下してけが・破損の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

使用上のお願い



取扱説明書に記載の用途以外には使用しない。
故障の原因。

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。
ひび割れ・感電・引火の原因。

初めてご使用になる際は、設置してから6時間は使用しない。
故障の原因。



付属品は必ず専用のものを使用する。
異なる製品の付属品を使用すると、付属品の破損・本製品の故障の原因。

廃棄について

本製品は特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）の適用製品ではありません。廃棄する場合は、冷媒の回収、運搬、廃棄の料金が必要になります。使用者ご自身の負担により、専門の回収業者（登録制）に委託し、適切に処理してください。本体や梱包材の廃棄についてご不明な点は、お住まいの地方自治体の窓口に確認をお願いいたします。

セット内容・各部名称

本体

正面

コントロールパネル

タンク

排熱口 (側面)

THANKO

電源プラグ

アース

排熱口 (側面)

電源コード

背面

底面

ドレン
キャップ

排水口

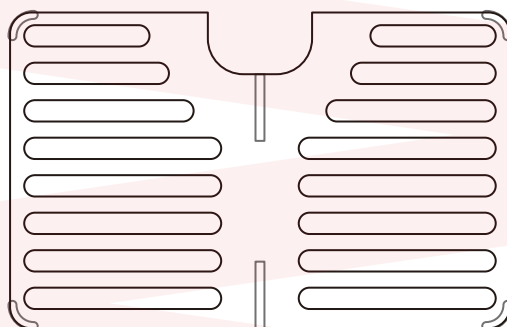
通風口

セット内容・各部名称

付属品

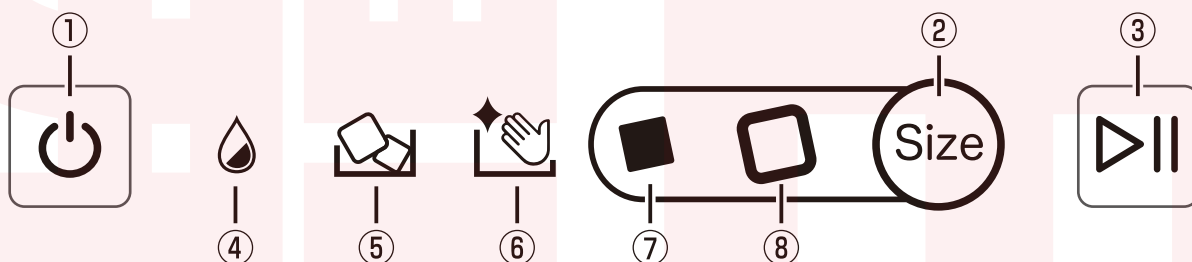


氷用スコップ



タンク用トレイ

コントロールパネル



①	電源ボタン	⑤	満タンランプ
②	モード選択ボタン	⑥	クリーニングランプ
③	開始/停止ボタン	⑦	小サイズランプ
④	給水ランプ	⑧	大サイズランプ

コントロールパネルには保護シートが貼られています。必ずご利用前に剥がしてください。(剥がしにくい場合は、爪先で軽く擦って剥がしてください)
※傷があるように見える箇所は保護シート部分となります。

●本体内の水分について

検品時に水を入れてテストをしており、庫内に水分が残っている場合があります。使用に問題はありません。

初めてご使用になる前に

1 開封し、内容品が全て揃っているか確認する。

本体
氷用スコップ (タンク内に収納)
タンク用トレイ (タンク内に収納)

2 本体は必ず立てて、平らな面に垂直に置いて6時間は稼働させずに安置する。

本製品は冷媒が封入されている商品となっております。

商品の到着後すぐに稼働させてしまうと、冷媒が安定せずコンプレッサーが故障してしまう場合がありますので、商品到着後は電源プラグをコンセントに差し込まずに安置していただき、6時間程時間を置いてから動作の確認を行ってください。

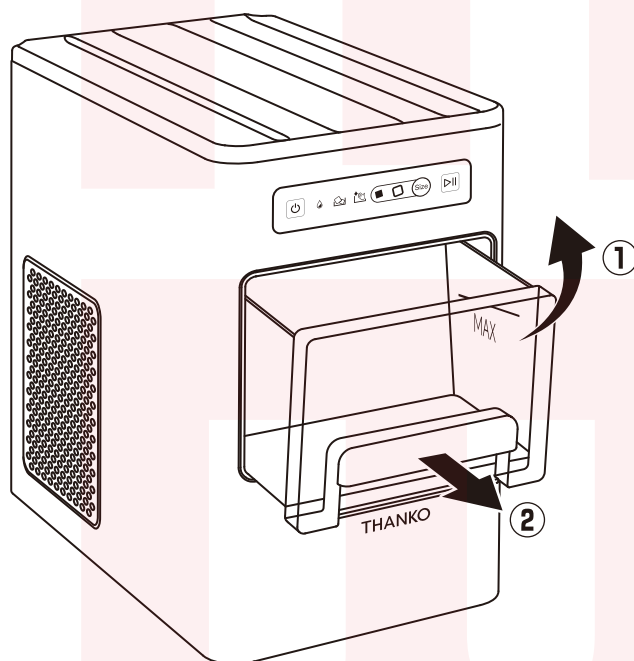
3 タンク・付属品の洗浄と、本体の内部クリーニングを行う。

下図を参考に本体からタンクを取り出してください。タンクと付属品はスポンジに中性洗剤を含ませて洗い、水で流したら乾いた布で水気を拭き取り、本体に戻してください。

本体内部は一度クリーニングモードで稼働し、内部クリーニングを行ってください。
(p.17「お手入れ方法」参照)

タンクの取り出し方

- ①タンクを上を持ち上げる
- ②持ち上げた状態で引き出す



設置方法

設置場所/タンク用トレイをセット

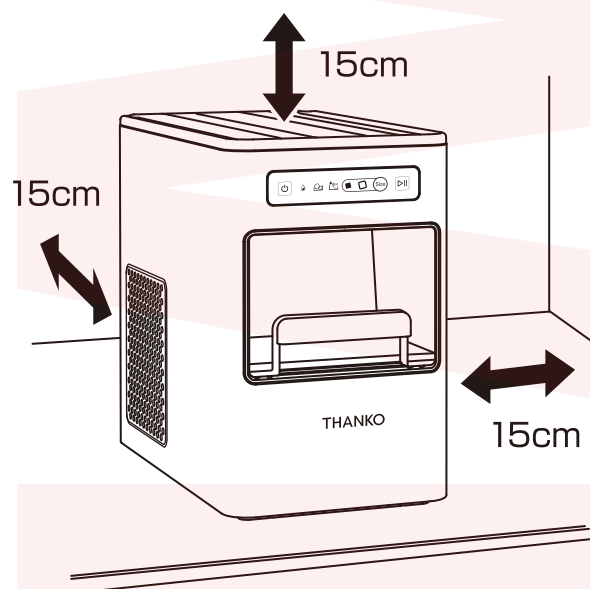
本製品は以下の説明に従い、正しく設置してください。

本書に記載のとおりに設置・試運転・点検を行わなかった場合、事故や障害が生じてても当社は一切の責任を負いません。

設置場所

水平かつ平らな安定した場所をお選びください。

本体の通風口・排気口を塞がないよう左右・背面は必ず15cm以上空間をあけてください。



⚠ 警告

ガスコンロなどの熱源から 15cm 以上離す。(火災・変形・破損の原因)

⚠ 注意

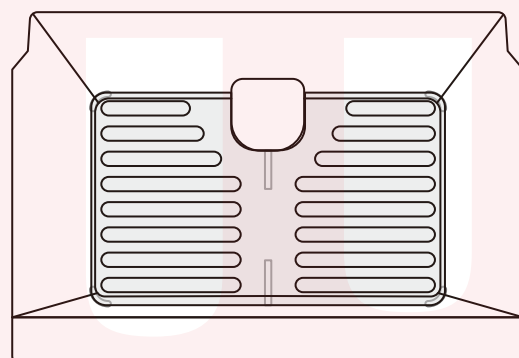
冬場に凍結するおそれがある場所 (室温 0℃以下) に設置しない。(故障の原因)
熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する。(変形・変色・破損の原因)

設置場所を移動させる際は、本体を45°以上傾けたり上下を間違えたりしないでください。

タンク用トレイをセット

タンクの中にタンク用トレイをセットしてください。(右図参照)

トレイは足のある方が下になるようにセットしてください。



設置方法 アース・電源の接続

アース・電源の接続

万一の漏電時の感電事故を防ぐため、アースは取り付けてください。

漏電遮断器の取り付けもおすすめします。

アースを取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。

設置場所の変更や転居の際には、アースを取り付けてください。

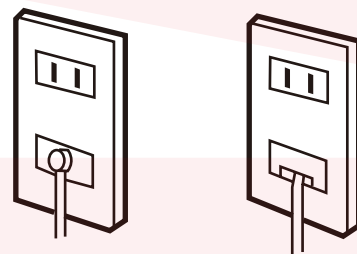
アースの U 字部分がコンセントなどに触れないよう注意して接続してください。

(ショート、故障の可能性 / サポート保証対象外)

1 アースを取り付ける。

アース端子付きコンセントがある場合

アース先端をアース端子に差し込んで固定してください。



アース端子付きコンセントがない場合

アース工事をしてください。

※電気工事士の有資格者が D 種（第 3 種）接地工事をするように、法令で定められています。

※弊社ではアースの取り付け工事や関連するご案内は行っておりませんので、お近くの電気工事業者にご相談ください。

⚠ 注意

次のようなところには、アースを接続しない。(法令などで禁止)

ガス管、水道管、避雷針、電話線、蛇口

水道管は途中から塩化ビニール管になっているところが多いため避けてください。

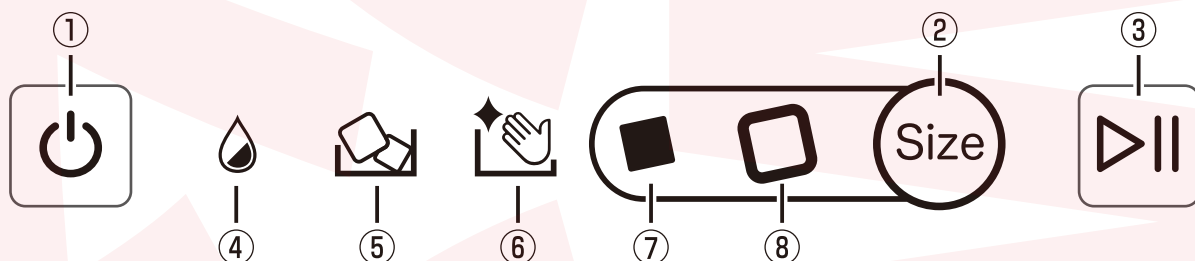
2 電源プラグをコンセントに差し込む。

電源を接続すると、コントロールパネルの全てのランプが約 1 秒間点灯し、その後消灯します。



使い方

コントロールパネルについて



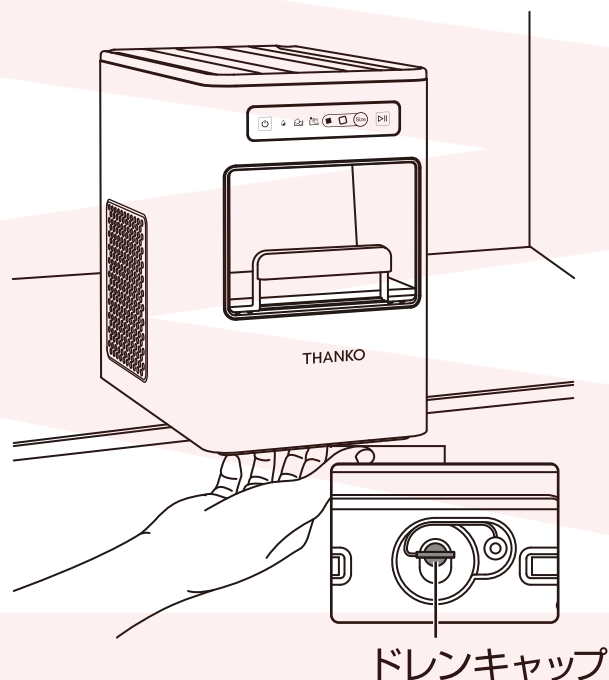
	ボタン・ランプ名	挙動
①	電源ボタン	電源の入/切
②	モード選択ボタン	短押し: 氷サイズの選択 製氷中長押し: タンク内LEDの点灯/消灯切り替え
③	開始/停止ボタン	短押し: 製氷の開始/一時停止 長押し: クリーニングモード開始
④	給水ランプ	製氷に必要な水が不足した際に点灯します。 ランプの点灯中は製氷動作が停止します。
⑤	満タンランプ	できた氷が満杯になった際に点灯します。 ランプの点灯中は製氷動作が停止します。
⑥	クリーニングランプ	クリーニングモード稼働中に点灯します。
⑦ ⑧	小サイズランプ 大サイズランプ	モード選択中: 点滅 製氷開始後: 点灯

使い方

水を入れる

1 本体底の排水口がしっかりとドレンキャップで塞がっていることを確認する。

ドレンキャップが奥までしっかりとハマっていて、排水口が完全に塞がっているかを確認してください。
排水口が塞がっていないと、給水した際に底から水漏れする原因となります。

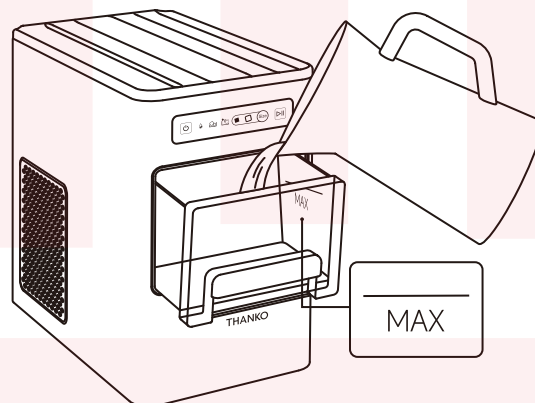


2 タンクを引き出し、給水する。(最大900ml)

タンクを引き出すとタンク内右側面に「MAX」と書かれた水位線があります。水位線を超えない量の水をゆっくり入れてください。(最大900ml)

※MAX線(900ml)以上の水を入れると、本体から水漏れする原因となります。

※必ず常温の水道水を使用してください。



3 タンクをしっかりと閉める。

タンクを所定の位置にしっかりと押し戻します。

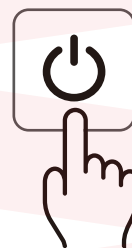
※奥までしっかりと押し入れてください。閉め切らずに稼働すると水が本体貯水タンクに流れず、製氷を開始できません。また、水漏れする原因となります。

使い方

製氷する

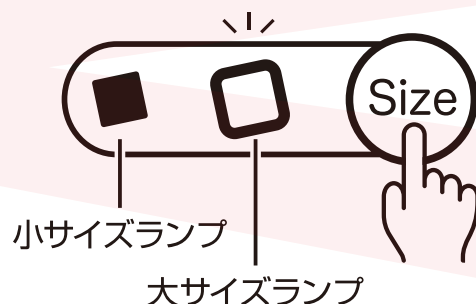
1 電源ボタンを押して製品の電源を入れる。

電源ボタンを1回押すと、電源が入ります。
選択中のサイズランプが点滅します。
(スタンバイ状態)



2 モード選択ボタンを押して氷のサイズを選択する。

モード選択ボタンを押すごとに、各サイズランプが点滅します。
大/小希望のサイズランプを点滅させた状態にしてください。



3 開始/停止ボタンを押して製氷を開始する。

希望のサイズランプが点滅している状態で開始/停止ボタンを押すと選択した氷サイズのランプが点灯し、製氷を開始します。
最初の製氷時間は約12分程かかります。
以降は6～7分程の間隔で製氷します。
氷は6個ずつ製氷します。
※製氷時間は氷のサイズ、水温、環境温度により前後します。



●長期間使用していない場合・初めてお使いになる場合について

※長期間使用していない場合や初めてお使いになる場合は、p.17「お手入れ方法」を参考にして、内部クリーニングを行ってください。

4 製氷途中で氷のサイズを変更する

製氷中にモード選択ボタンを押すと、途中で氷のサイズを変更することができます。
※氷のサイズの切り替えは即時ではありません。すでに製氷中の氷の生成が終わってから切り替わります。

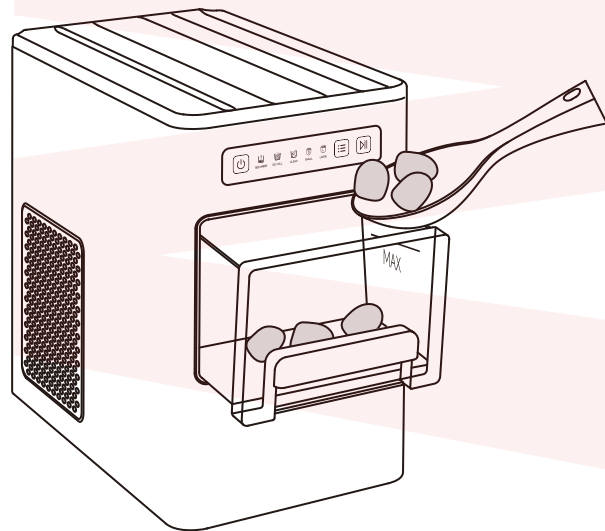
使い方

製氷する つづき

5 できた氷を取り出す。

タンクを引き出し、付属の氷用スコップで氷をすくって取り出してください。

タンクを引き出した際に水滴が滴る場合があります。乾いた布巾等で拭き取ってご使用ください。



※保冷機能はありませんので、製氷することに取り出すことを推奨します。

※電源を切っていない場合/給水ランプ・満タンランプが点灯していない場合は、そのまま次の製氷を開始します。

水がない場合

給水ランプが点灯して製氷が止まります。水を足してランプが消えると再開します。再開しない場合は、一度電源ボタンを押して電源を切ってから、再度電源を入れて製氷を開始してください。

氷が満タンになった場合

製氷を繰り返すとタンクが氷で埋まり、満タンランプが点灯して製氷が止まります。タンク内の氷を取り出すと満タンランプが消え、製氷を再開します。

製氷後、使用を終了する場合は必ず本体内部から水を抜いてください。(次ページ参照)

お手入れ

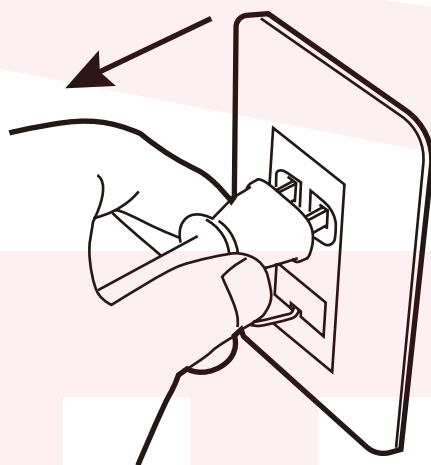
排水する

⚠ 注意

お手入れは電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
本体に水やお湯をかけたり、タンク以外に直接水やお湯を入れたりしないでください。水漏れや内部に水が入るなどして、故障の原因になります。またこれらによって修理が必要となった場合、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください。
有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しないでください。（変形・変色・故障の原因。）

1 電源プラグをコンセントから抜く。

電源ボタンを押して電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

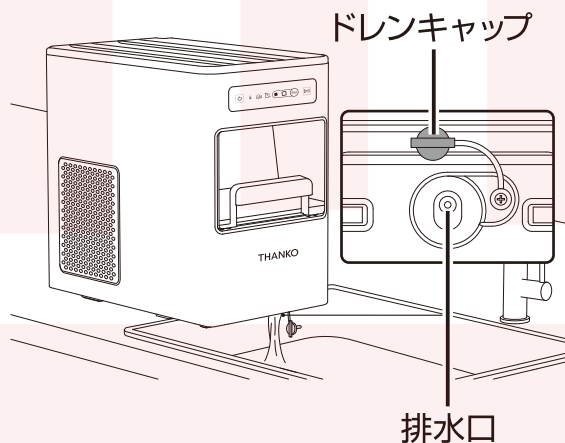


2 本体をシンクなどの排水に適した場所に移動させる。

※持ち運ぶ際は、本体を45°以上傾けたり上下を間違えたりしないでください。コンプレッサーや気密性の保持に損害が生じて、故障の原因となります。

3 排水口から本体内の水を排出する。

※排水口のドレンキャップを抜いて、本体内部の水をシンク等に排出してください。本体を傾けて排水するなどしないでください。



4 ドレンキャップをはめて本体内部の水を拭き取る。

ドレンキャップをしっかりと奥まではめて、排水口を閉じてください。
タンクを取り出し（p.9「タンクの取り出し方」参照）、本体内部の水を拭き取ってください。

お手入れ 内部クリーニング

内部クリーニング

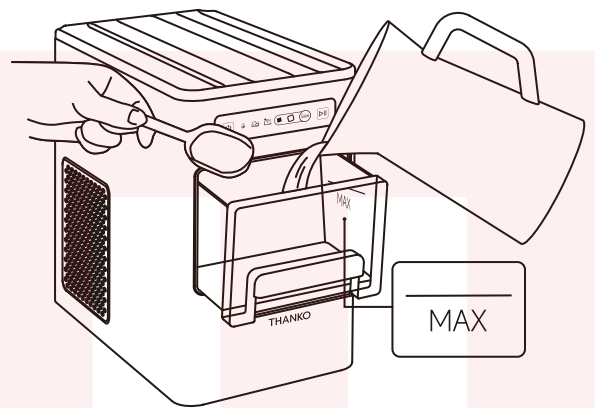
本体の清潔を保つために、少なくとも週に1回は内部クリーニングを行ってください。

1 排水後、電源プラグをコンセントに差し込む。

p16.「排水する」を参照し、本体内の水を抜いたら電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押して電源を入れてください。

2 タンクを引き出し、クエン酸を混ぜた水をタンクに入れる。

900mlの水に大さじ3のクエン酸を溶かした洗浄液をタンクのMAX線(900ml)まで入れ、タンクを奥までしっかりと閉めてください。



3 開始/停止ボタンを3秒程長押しする。

開始/停止ボタンを3秒程長押しすると、クリーニングランプが点灯し、クリーニングモードを開始します。

15分程でクリーニングモードは終了し、スタンバイ状態になります。クリーニングモード稼働中に開始/停止ボタンを押すと、クリーニングモードを停止して電源が切れます。



点灯



3秒程
長押し

4 排水し、新しい水を入れてクリーニングモードを3～4回繰り返す。

クリーニングモードが終了したら、p.16「排水する」を参照し、洗浄液(クエン酸水)を排水してください。排水後、新しい水道水をタンクに満タンまで入れてクリーニングモードを3～4回繰り返し、洗浄液が完全に本体内から無くなっていることを確認してください。

お手入れ

本体・本体内部のお手入れ/付属品類のお手入れ

本体・本体内部

本体は定期的にお手入れしてください。

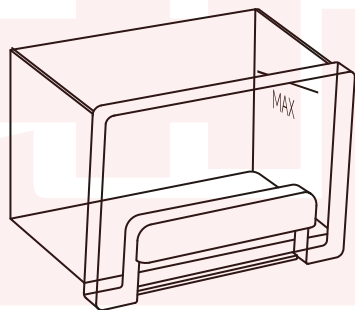
本体外側・本体内部貯水タンクは、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。その後やわらかい布でから拭きしてください。

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しないでください。



付属品類

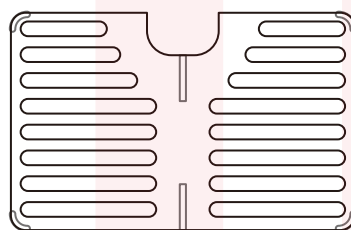
付属品類(タンク含む)は週に1回以上、汚れに応じてその都度お手入れしてください。



タンク



氷用スコップ



タンク用トレイ

- ①洗剤を薄めた水またはぬるま湯でスポンジを使って洗い、水ですすぎます。
- ②乾いた布で水気を拭き取り、十分に乾燥させてから本体に取り付けたり、使用したりしてください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

症状	原因	対策
電源が入らない	電源プラグが抜けている	電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
製氷が開始されない	電源が入っていない	電源ボタンを押して電源を入れてください。
	製氷に必要な水が不足している	給水ランプが点灯していたらタンク内の水が不足しています。給水してください。
	氷が満タンになっている	満タンランプが点灯していたらタンク内の氷がいっぱいになっています。氷を取り出してください。
	クリーニングモードで稼働している	クリーニングランプが点灯していたらクリーニングモードで稼働中です。終了するのを待つか、開始/停止ボタンを押して停止してください。
水漏れしている	貯水タンク内の水が最大容量を超えている	貯水タンクの最大容量は900mlです。タンク内の水位線(MAX線)を越えないよう水を入れてください。
	ドレンキャップがしっかりと排水口にはまっていない	ドレンキャップがしっかりと排水口にはまっているか確認してください。

アフターサービス

お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QR コードを読み取ることでアクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)

仕様

サイズ	幅185×奥行310×高さ290(mm)
重量	約 6.7kg
電源	100V 50/60Hz
消費電力	約110W
冷媒	R600A 24g
氷の形状	弾頭型
氷のサイズ	小：高さ約25mm※個体差あり 大：高さ約30mm※個体差あり
一回で製氷できる個数	6個
1回の製氷時間	6分～12分 ※環境温度・水温・氷のサイズにより前後します。
氷保管容量	約750ml(目安)
貯水容量	最大900ml
コード長	約1.8m
セット内容	本体、氷用スコップ、タンク用トレイ、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より 12 ヶ月

※本製品の処分・廃棄方法はお住まいの各自治体へお問い合わせください。

※本製品をご使用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。
※小さなお子様の手が届くところで保管、使用しないでください。
※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。
※お客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。
※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。
※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。
※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート保証の対象外となりますのでご了承ください。

メモ



メモ

全

通

紙

紙

面

面

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19
秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社
TEL:03-3526-4328
FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。